

Kingfisher News

桜前線が日本の最北端まで達したかと思ったら、日本各地で夏日観測の情報が。日本列島はもう夏に向かっているようです。

昨年度に引き続き、今年度も Kingfisher News をお届けします。今回と次回は、法人を設立した際に作製したパネルのデータ更新についてお伝えします。

トピック

パネルのデータを更新しました（1）

今回は、「世界の現状」についてです。

更新前のデータの 2016 年から 2019 年までの 3 年間の間に、世界の二酸化炭素排出量はどのように変わったのでしょうか。

まず世界の総排出量は、約 323 億トンから約 335 億トンと約 3.7% の増加となっています。毎年のように国際会議を開催して話し合いを行っていますが、効果は出ていないようです。

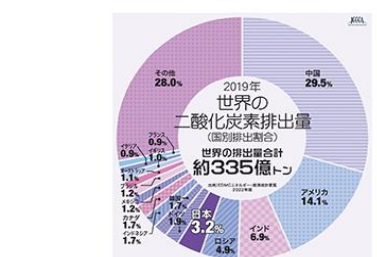
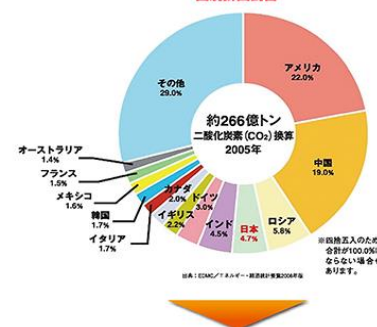
次に各国の排出割合については、アメリカと日本がそれぞれ 15.0% と 3.5% から 14.1% と 3.2% に減らしているのに対し、中国、インド、ロシアは、それぞれ 28.0%、6.4%、4.5% から 29.5%、6.9%、4.9% に増加させています。

* 国連では、1995 年から国連気候変動枠組条約締約国会議（COP）が毎年開催され、昨年で 27 回を数えました。しかしながら、世界の二酸化炭素排出量の増加を食い止めることは出来ていません。会議をするだけでなく、**国連が率先して具体的な行動をする**必要があると思います。

世界の現状

世界の二酸化炭素（CO₂）排出量

◆世界の二酸化炭素排出量（2005年）
— 国別排出割合 —



2019年の世界の二酸化炭素排出量は、2005年にくらべて約26%の増加となっています。世界が協議して削減に取り組みなければならない課題であるはずなのに、中国やインドなどは大幅な増加となっています。

特定非営利活動法人 Environment NGO Kingfisher

活動予定

第19回地球温暖化防止パネル展：

2023年6月9日から6月26日 LECT 2階 CAINZ 前

第18回地球温暖化防止パネル展：

2023年5月1日から5月31日フジグラン広島 2階 ウッドコート

活動報告

第17回地球温暖化防止パネル展：

2023年4月7日から20日フジグラン緑井 4階ギャラリー「Passage」

詳しくはホームページをご覧ください。



TEL: (082) 548-8822 FAX: (082) 548-8833

e-mail: information@ngo-kingfisher.or.jp

<https://ngo-kingfisher.or.jp>